

土砂災害ハザードマップについて

本マップは、日頃の防災意識向上と災害時に住民の皆様が安全に避難できるよう、土砂災害により被害を受ける恐れのある地域や避難場所を明示したマップです。

土砂災害警戒区域について

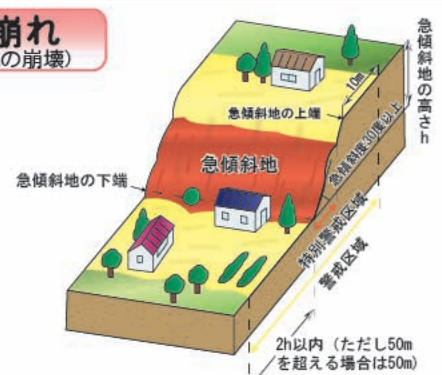
土砂災害警戒区域 通称：イエローゾーン

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域のことで、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われています。

土砂災害特別警戒区域 通称：レッドゾーン

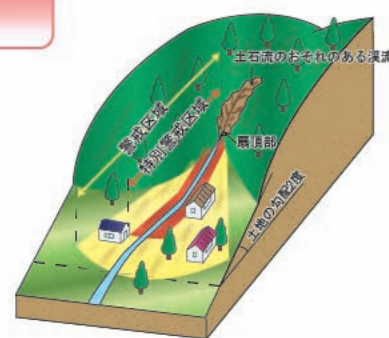
土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域のことで、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われています。

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)



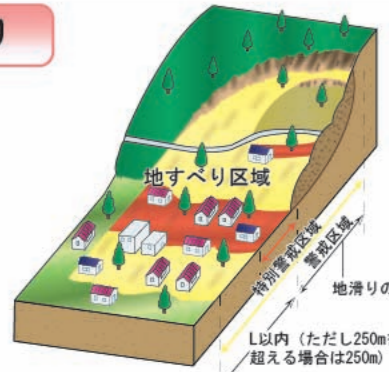
- 土砂災害警戒区域
 - 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
 - 急傾斜地の先端から水平距離が10m以内の区域
 - 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍（50mを超える場合は50m以内）の区域
- 特別警戒区域
 - 急傾斜地の崩壊に伴い建築物の損壊が生じる区域

土石流



- 土砂災害警戒区域
 - 土石流の発生のおそれのある渓流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域
- 特別警戒区域
 - 土石流に伴い、建築物の損壊が生じる区域

地すべり



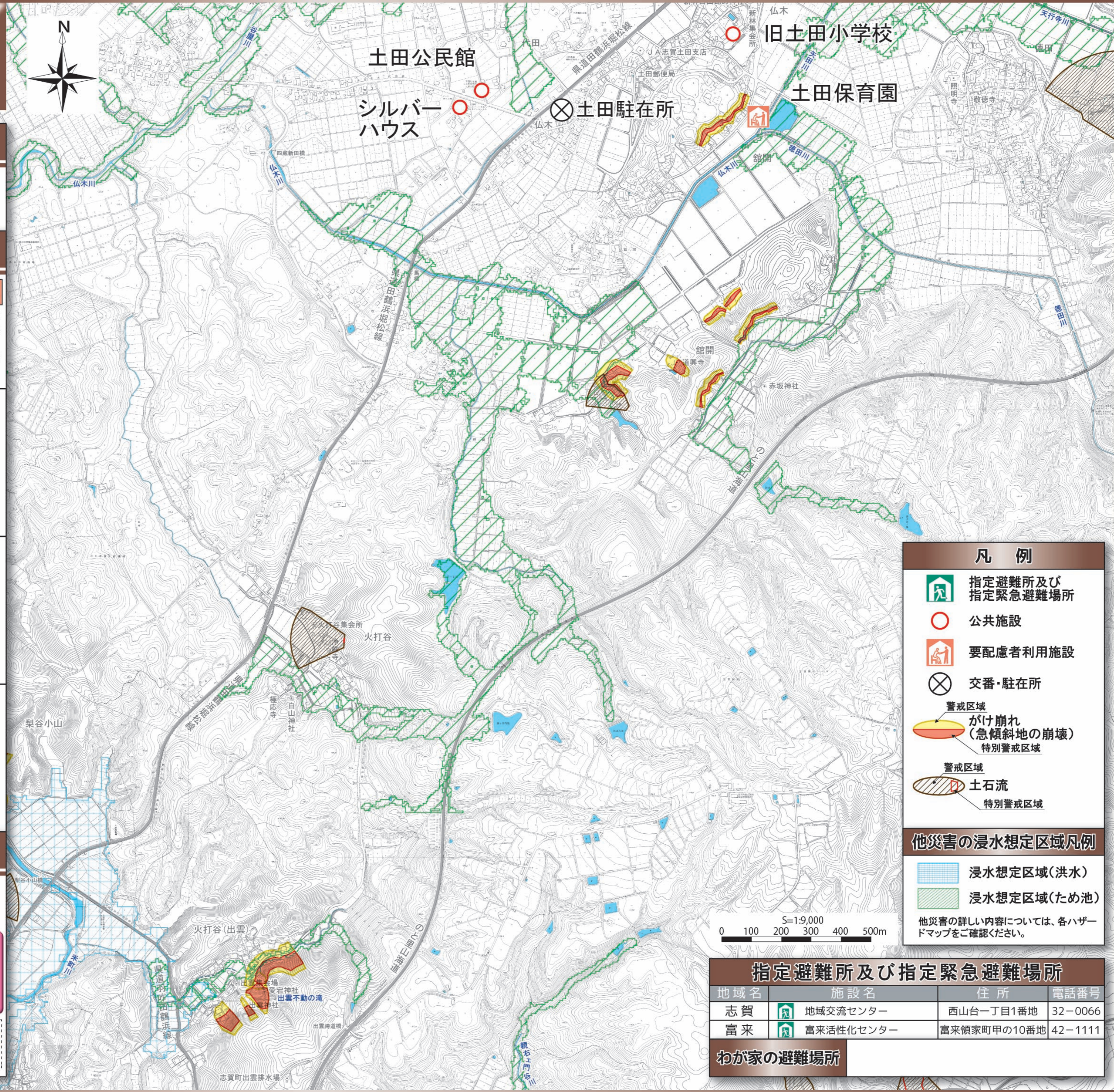
- 土砂災害警戒区域
 - 地すべり区域（地すべりしている区域または地すべりするおそれのある区域）
 - 地すべり区域下端から、地すべり地塊の長さに対応する距離（250mを超える場合は250m）の範囲内の区域
- 特別警戒区域
 - 地すべりに伴い、建築物の損壊が生じる区域

気象情報の種類について

気象情報は避難行動の目安となる重要な情報です。土砂災害に関連する気象情報にはどのような情報があり、その情報がいつの時点で発表されるかを把握しておきましょう。

【警戒レベル2】 大雨注意報 (金沢地方気象台発表)	【警戒レベル3】 大雨警報 (金沢地方気象台発表)	【警戒レベル4】 記録的短時間大雨情報 (金沢地方気象台発表) ※石川県は1時間雨量が100mmを超えた際に発表	【警戒レベル4】 土砂災害警戒情報 (石川県・金沢地方気象台発表) ※土石流、がけ崩れを対象とした情報	【警戒レベル5】 大雨特別警報 (気象庁発表)
---	--	--	---	--------------------------------------

大雨により災害の起こるおそれがある旨を注意して発表されます。
大雨により重大な災害の起こるおそれがある旨を警告して発表されます。
大雨警報発表時に、降雨がその地域にとって災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることを知らせるために発表されます。
大雨警報が発表されている状況で、大雨による土砂災害のおそれが高まったときに対象となる市町村を特定する情報が発表されます。
台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表されます。



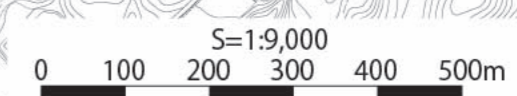
凡例

- 指定避難所及び指定緊急避難場所
- 公共施設
- 要配慮者利用施設
- 交番・駐在所
- 警戒区域
 - がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)
 - 特別警戒区域
- 警戒区域
 - 土石流
 - 特別警戒区域

他災害の浸水想定区域凡例

- 浸水想定区域(洪水)
- 浸水想定区域(ため池)

他災害の詳細内容については、各ハザードマップをご確認ください。



指定避難所及び指定緊急避難場所

地域名	施設名	住所	電話番号
志賀	地域交流センター	西山台一丁目1番地	32-0066
富来	富来活性化センター	富来領家町甲の10番地	42-1111

わが家の避難場所